

# 北九州ESDの特長と目標

Education for Sustainable Development

## ベース

市民主体の活動を推進。市民団体、企業、学校などから成る北九州ESD協議会の各団体が特長を活かしながら、ESD活動を実践

## 広がり

これまでの環境の取組みを活かし、産学官民の様々な団体の協働による「つながる」「広がる」「共有する」学びを重視

## 学び方

「気づく」「学ぶ」「考える」「行動する」ことができるような人材育成のための教育を目指し、地域における「参加体験型」の学習方法を推進

## ESDの普及に向けた取組み ～世界の環境首都の実現に向けた人づくり～



### ESD未来創造セミナー

ESD活動普及の鍵となるつなぎ・まとめ役たるESDコーディネーターの育成に力を入れています。



### 藍島(小倉北区)をフィールドとした環境教育

大学生と小学生と一緒に漁師体験や海外漂着のごみ拾いなどを通じてESDを考えます。



### 尾倉中学校(八幡東区)のRCETンヨン(韓国)との国際交流。

国際的な視点からESDを考えるユネスコスクールの市内の学校の登録を推進します。



### まなびとESDステーション

市内10大学連携による、ESD推進のモデルとなる地域拠点を目指します。



### 九州ESDネットワーク推進会議

九州全体のESD活動の連携強化と更なる広がりを目指します。



### 市民センターでの活動

小学校区ごとに設置された、約130もの地域活動拠点である市民センターでは、多世代による様々な活動を通して、持続可能なまちづくりを目指します。

## 目標：100万市民がESDを実践

その成果を、ESD推進拠点=RCE地域の一つとして、国内外のRCEとの交流連携を通じ、モデルとなるような取組みを世界に発信します。

## 本市でのESDの位置づけ

世界の環境首都を目指す北九州市では、ESDを市の基本計画をはじめ、多分野の計画に位置づけ、主要施策として取り組んでいます。

### 北九州市基本計画「元気発信！北九州」プラン (2008年12月策定)

人を育てる・まちづくりを支える人材の育成

### 北九州市環境基本計画 (2013年2月策定)

市民環境力の持続的な発展

### 北九州市生涯学習推進計画 (2011年7月策定)

地域活動をリードする人材の育成・学びの成果の活用 など

